

【参加登録】

タバコ産業関係者を除きどなたでも参加できます。

ホームページの「Registration/登録」から申し込んで下さい。
事前PayPal決済（アカウント必要）及び銀行送金のみ受け付けます。



参加費区分（交流会、ランチボックス、飲み物が含まれます）

- 一般個人 240 Euro（約30000円） ●法人 400 Euro（約50000円）
- 関係団体 160 Euro（約20000円）：Global Bridges Japanプロジェクトメンバー、禁煙推進学術ネットワーク加盟学会員、口腔9学会合同脱タバコ社会実現委員会加盟学会員
- 外国人学生 160 Euro（約20000円） ●日本人学生・同伴者・メディア 40 Euro（約5000円）

「禁煙革命（Revolution Smoke-Free）」だけの参加は「無料」ですが、登録フォーム<<https://forms.gle/7k4fHQHR7X2zhkns5>> から。



会場へのアクセス

《築地キャンパス周辺図》

国立がん研究センター築地キャンパス
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

地下鉄・メトロ

- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅A3番出口から徒歩1分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅2番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅6番出口から徒歩5分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅4番出口から徒歩10分

バス

- 市01（都営）国立がん研究センター前バス停から徒歩3分
- 業10/都03/都04/都05-1/都05-2（都営）築地三丁目バス停から徒歩5分

＜お問い合わせ＞

グローバル タバコ フリー サミット事務局 日本対がん協会内

Email. tobaccofree2020@jcancer.jp



ご支援いただいた皆様の一覧（2019/9/1現在・順不同）

ご協力に感謝申し上げます

後援：禁煙推進学術ネットワーク、口腔9学会合同脱タバコ社会実現委員会

国際対がん連合（UICC）日本委員会、Global Bridges: Healthcare Alliance for Tobacco Dependence Treatment

厚生労働省（予定）、東京都福祉保健局、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会

東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都看護協会

日本医学会、日本医学会連合、日本歯科医学会、日本歯科医学会連合、日本癌学会

国立がん研究センター、WHO口腔保健協力センター（新潟大学大学院医師学総合研究科口腔健康科学講座）

WHO たばこ煙の分析と研究協力センター（国立保健医療科学院生活環境研究部）（予定）

健康日本21推進全国連絡協議会、健康保健組合連合会

日本禁煙学会、日本禁煙推進医師歯科医師連盟、日本禁煙科学会、日本タバコフリー学会（予定）

20190921 version

Global Tobacco Free Summit

タバコゼロ社会の実現
～生命の源から見える現実と未来～

TID 15th Annual Conference, Tokyo, Japan
第15回TID年次会合、東京・日本



2019年10月13日（日）14日（月・祝）15日（火）

会場：国立がん研究センター築地キャンパス・研究棟

主催：国際タバコ病予防学会、福岡歯科大学、日本対がん協会、日本口腔衛生学会



グローバル タバコ フリー サミット事務局 日本対がん協会内

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12 G7ビルディング9階

Tel. 03-3541-4771 Fax. 03-3541-4783 Email. tobaccofree2020@jcancer.jp



HANIOKA TAKASHI

大会長挨拶
埴岡 隆

TID (タバコ病予防国際学会) 理事長
福岡歯科大学口腔保健学講座教授

国際タバコ病予防学会 (ISPTID) の第15回学術総会を開催する国立がん研究センターでは、四半世紀前、日本禁煙推進医師歯科医師連盟の年次会議が開催されました。私は歯学研究者として参加しましたが、学会場は私のタバコ対策研究の出発点でもあります。その後、禁煙推進の学会ネットワークや脱タバコ社会を目指す口腔関連学会ネットワークとも連携を深めてまいりました。

口腔はタバコ中の有害物質の影響を受ける多様な組織があり日常生活に重要な機能があります。歯科専門家にはタバコ関連疾患が重篤になる前に警告を発するという貴重な役割が期待されています。日本で医学歯学の研究者がタバコ対策研究に参加してきたように、この会合をきっかけに世界中の歯科専門家が研究や臨床、提言を通じて、もっとタバコ対策に関わることを願っています。

我が国で世界に先駆けて大流行している「新型タバコ」問題にも、最新の知見をもとにしたシンポジウムや発表で正面から取り組みます。多くの方のご参加を期待しております。



MOCHIZUKI YUMIKO

実行委員長からのメッセージ
望月友美子
日本対がん協会参事
(禁煙推進・対がん事業開発)
国際対がん連合 (UICC) 日本委員会

世界保健機関 (WHO) タバコ規制枠組条約は2005年に発効した「現世代と次世代の命を守る公衆衛生初の国際条約」です。日本も含む世界181の国と地域が批准し、人々をタバコから守る国際競争が始まっています。また、世界中で官民越えて取り組まれているSDGs (Sustainable Development Goals) とも併せて、多くの国々で条約を超えた未来が構想されています。

我が国でも2019年のラグビー世界大会や2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催の環境要件として、受動喫煙防止が求められていることから、禁煙環境整備のための法律 (改正健康増進法) や地方条例 (東京、神奈川、兵庫等) が次々と制定・改正され、国民や次世代を守るための社会環境が整備され始めました。

しかし国際標準に届くには、まだまだ多くのエビデンスやアドボカシー、戦略が必要です。本会合では「人権」を討議のテーマに含め、さらにWHOが始めた民間セクターの力を取り入れた禁煙推進キャンペーン「禁煙革命」も発足します。一人一人が行動を起こしてはじめて、改革のための変化が起こせるのです。

PROGRAM HIGHLIGHT みどころ

詳細はホームページから (<http://www.isptid.org/programme>) のついたセッションは同時通訳または逐次通訳がつく予定です
プログラムは予告なく変更されることもあります



DAY1 10/13 (日)

9:00-9:15 開会式・来賓挨拶

9:15-9:30 主催者挨拶
Tobacco Induced Diseases-The Journal, Constantine Vardavas, TID事務局長・クレタ大学

9:30-10:00 大会長講演
「新時代の歯科における禁煙支援」
埴岡隆 TID理事長・福岡歯科大学

10:00-10:30 基調講演
「タバコの連続的リスク」
Taylor Hays, Nicotine Dependent Center, Mayo Clinic

11:00-12:30 シンポジウム
「歯科の新タバコ介入」
小川祐司 新潟大学 WHO口腔保健協力センター ほか

12:30-13:00 特別講演
「平山メモリアル：温故知新」
片野田耕太 国立がん研究センター

13:00-13:30 ランcheon
「垣添忠生のトーク&ワーク」
「なぜ3500kmの行脚を始めたのか」
がんサバイバー支援の旅」
日本対がん協会 垣添忠生

14:00-15:30 シンポジウム
「新型タバコとハームリダクション」
樺田尚樹 産業医科大学 ほか

《日本語》第2回禁煙推進学術ネットワーク学術会議



一般社団法人 禁煙推進学術ネットワーク
Tobacco Control Medical/Dental Research Network

14:00-15:30 参加30学会活動報告
飯田真美 岐阜県総合医療センター ほか
15:45-17:30 教育セッション「口腔を知らう」
「学術ネットワーク活動報告」理事長 藤原久義

18:00 歓迎交流会 (学会参加者はどなたでも)
国立がん研究センター中央病院食堂・無料



DIVERSITY : 多様な発表

10/13, 10/14, 10/15にそれぞれ実施

オーラルセッション (講堂・セミナールA)

ポッドキャストセッション (セミナールB)

・受動喫煙・タバコ税・新型タバコ/電子タバコ
・タバコの健康影響・禁煙支援・若者とタバコ
・人権問題・製品規制・タバコ規制活動 など

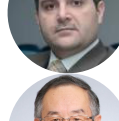
DAY2 10/14 (月・祝)

9:00-10:30 シンポジウム
「人権とタバコ」
Pankaj Chaturvedi, TATA Memorial Hospital ほか

11:00-14:00 グローバルブリッジセッション
Global Bridges
Healthcare Alliance for Tobacco Dependence Treatment
「禁煙支援人材育成プロジェクトの課題と展望」
Taylor Hays, Mayo Clinic
Katie Kemper, Global Bridges
望月友美子 日本対がん協会
グローバルブリッジグランティ ほか

《日本語》口腔保健ワークショップ(7F)
11:00-15:30 (定員20名・別途申し込みが必要)「歯科衛生教育に必要なユニットづくり」
小島美樹 梅花女子大学 ほか

14:00-15:30 シンポジウム
「タバコ規制政策と加熱式タバコ」
ITC Japan調査とJASTIS調査の結果から」 Geoff Fong, Waterloo大学 ほか
16:00-17:30 シンポジウム
「地域課題と専門家の挑戦と役割」
Feras Hawari, King Hussein Cancer Center
長尾徹 愛知学院大学 ほか



INCLUSION : 大きなうねり

企業展示・団体展示 10/13-10/14

・企業や団体のイメージムービーによる紹介展示
・メッセージボードにあなたの写真と言葉を寄せて、「禁煙の樹」を育てましょう

INTEGRATION : 世界は一つ

「禁煙革命」 Revolution Smoke-Free 10/15

WHOは民間セクターに対して、タバコの煙のない安全で健康な働く環境を作ろうと呼びかけています。あなたの職場も仲間入りしませんか?

www.revolutionsmokefree.org

キャンペーンへの参加はプレッジ (誓約) するだけです。

＜職場の禁煙、従業員の禁煙奨励、従業員の禁煙支援、キャンペーン拡大への協力＞を約束しよう。



DAY3 10/15 (火)

9:00-12:00 ワークショップ
「人権とタバコ問題の諸相」
Laurent Huber, Action on Smoking and Health (USA) ほか



13:00-15:00 特別セッション
＜参加費無料＞ (別途申し込み)
「禁煙革命：職場に変革の息吹を」



小池百合子 東京都知事
「禁煙革命」参画企業代表者
柏原美那 WHO西太平洋地域事務局
葛西 健 WHO西太平洋地域事務局 (予定)
神ノ田昌博 厚生労働省健康局健康課
蓮沼剛 東京都医師会 ほか



15:00-15:30 閉会式
若手表彰「Ed Nelson 賞」
「東京宣言」採択
共同記者会見
次期開催地紹介



Prof. Ed Nelson (1950-2002)
Founder of ISPTID